



# ビジネス価値創出のための 成熟度フレームワーク：IT-CMF

IT-CMFは、インテルによって開発された、企業におけるIT利活用の度合いを、35の重要活用力について、5段階の成熟度で評価するというもので、現在、アイルランド国立メヌース大学にあるIVI(Innovation Value Institute)で、教育および研究が行われています。IT-CMFにより各企業は、IT利活用に関する組織の強みと弱みを知ることができ、検討すべき活用力がどこにあるのかを知り、また成熟度を向上する指針を得ることができます。(http://www.ivi.ie/it-cmf)

このたび、東京工業大学・社会人アカデミーでは、IVIから教育担当ディレクターのMichael Hanley氏をお迎えし、シンポジウムを開催することになりました。

万障お繰り合わせの上ご参集ください。

## 記

【日時】 2016年9月21日(水) 13:30~17:00  
(受付開始 13:00)

【場所】 「ウインクあいち」(愛知県産業労働センター)  
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38  
☎ 052-571-6131 (受付 9:00~20:00)

### 【スケジュール】

13:30 開会

13:35~14:45

14:45~15:15

15:15~15:30

15:30~16:00

16:00-16:30

16:30~17:00

17:00 閉会

Michael Hanley氏による講演および質疑

「IPA iCDコンセプトとIT-CMF連携について」

(独立行政法人情報処理推進機構(IPA)IT人材育成本部 林口英治)

休憩

「わが国でのIT-CMF普及活動」

(IVI日本支部設立準備委員会事務局長 近野章二)

16:00-16:30 ケース1: 「IT-CMFによるアセスメントの実際」

(東京工業大学 飯島淳一)

16:30~17:00 ケース2: 「医療機関におけるIT-CMFによるアセスメント結果の考察」

(京都民医連中央病院 下川忠弘)

【参加費】

無料

【使用言語】

英語 (Michael Hanley氏による講演および質疑) ・ 日本語

【定員】

100名 (満席となり次第受付を締め切ります)

【お申込受付期間】

2016年7月11日(月) ~ 9月16日(金)

【申込み】

①氏名、所属をご記入の上、下記までご連絡ください。

②参加のご案内(参加票)をメールにてお送りします。

③参加票は、当日受付にてご提示ください。

【お問合せ】

[ivi@academy.titech.ac.jp](mailto:ivi@academy.titech.ac.jp)

(東京工業大学 社会人アカデミー事務局)

